

令和6年度第2回長崎県後期高齢者医療広域連合懇話会 開催結果概要

- 1 開催日時 令和6年12月10日(火)14時00分から15時36分まで
- 2 開催場所 長崎市栄町4番9号 長崎県市町村会館 4階第1会議室
- 3 出席委員 9名
山崎会長、江口副会長、宮田委員、大村委員、寺井委員
藤井委員、俣野委員、堀委員、大場委員
- 4 傍聴者 なし
- 5 会議の概要

(1) 議題等

第1号 第4次広域計画の策定について

第2号 マイナンバーカードと保険証の一体化について

(2) 委員からの主な意見等

第1号 第4次広域計画の策定について

- ・一人当たり医療費は、県全体のものか、それとも後期高齢者のみか。
- ・一人当たり医療費について、長崎県は高い傾向にあるが、疾患の傾向はあるのか。
- ・事務処理の効率化について、増大する事務量を効率化する具体的な取り組みは。
- ・医療費の適正化について、ジェネリック医薬品の使用促進は、現在すでに推進できていると考える。
- ・健康寿命延伸のために様々な企画、催しをされているが、男性より女性の参加者が多い。参加しない人をいかに参加させていくかが大事。
- ・医療のDX化(電子処方箋の推進など)を推進することが、医療費の軽減につながる。

第2号 マイナンバーカードと保険証の一体化について

- ・マイナンバーカードと保険証の一体化について、どのような問い合わせがあっているのか。
- ・施設入所者の方のマイナ保険証利用について施設職員の方が心配されているようだが、受診方法はどうか。